

講習の名称	彫刻教材のための理論と実技		受講定員	10人
開設日	平成29年7月22日(土)		講習時間数	6時間
主な受講対象者	中学校・高等学校(美術)教諭	会場	人間社会第2講義棟 103講義室(1階) 造形講義室(1階)	
講習の概要	本講習は3部構成である。第1部では彫刻教材の検討・展望について意見交換をする。第2部では彫刻の種類や造形要素について、著名な作品を取り上げて概説する。第3部では石膏を用いた題材を紹介するとともに、制作(円筒印章によるレリーフ)を通してその授業法について検討する。			
講習責任者	人間社会研究域学校教育系 教授 鷺山 靖	人間社会研究域学校教育系 教授 江藤 望		
講習計画・内容				
時 間		内 容		
8:30-9:00	30	受付		
9:00-10:30	90	彫刻教材の検討・展望について意見交換(鷺山 靖)		
10:30-10:40	10	休憩		
10:40-12:10	90	「彫刻概説」(江藤 望)		
12:10-13:10	60	休憩(昼食)		
13:10-14:20	70	石膏を用いた教材の紹介(江藤 望)		
14:20-14:30	10	休憩		
14:30-16:00	90	円筒印章によるレリーフの制作(江藤 望)		
16:00-16:10	10	休憩		
16:10-16:30	20	筆記試験(江藤 望)		
16:30-16:40	10	事後アンケート		
成績評価の方法	筆記試験			
受講上の注意	版画用の彫刻刀を持参して下さい。			